

「医療・福祉の就職説明会」 in 気仙沼について



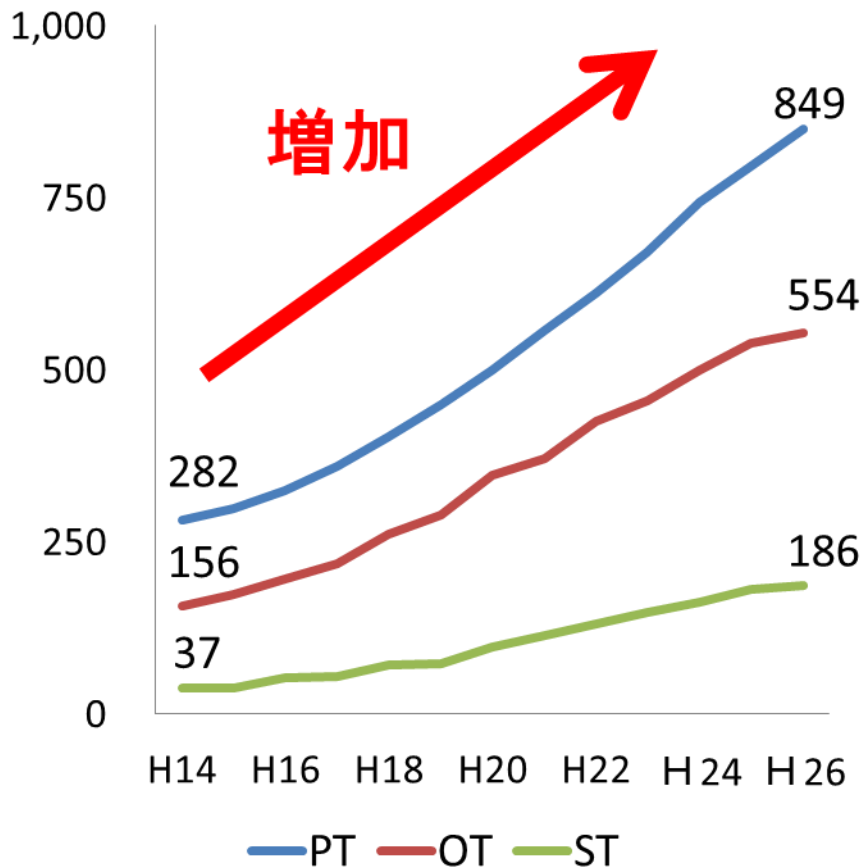
リハビリテーション支援センター
技師 片渕 千明

報告内容

- 医療福祉職の人材不足、地域偏在
- 気仙沼保健福祉事務所、ハローワーク等と協同
- 「医療・福祉の就職説明会」in気仙沼開催

リハ職の現状

県内の病院に従事するリハ職の数



県内の病院に従事するリハ職の数
(人口10万あたり、全国順位)

	H23	H24	H25	H26
PT	43	43	43	43
OT	41	40	39	39
ST	41	38	38	38

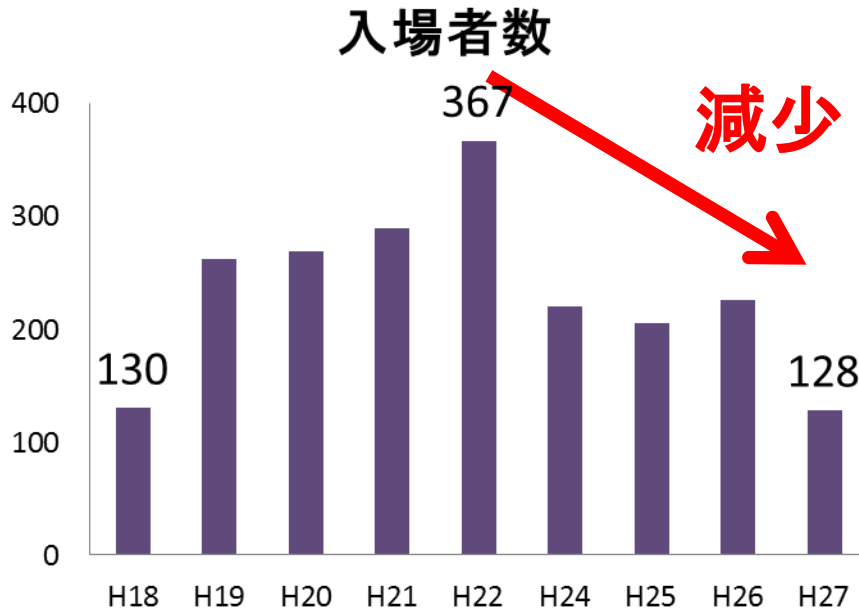
やや向上...

当センターの今までの取組

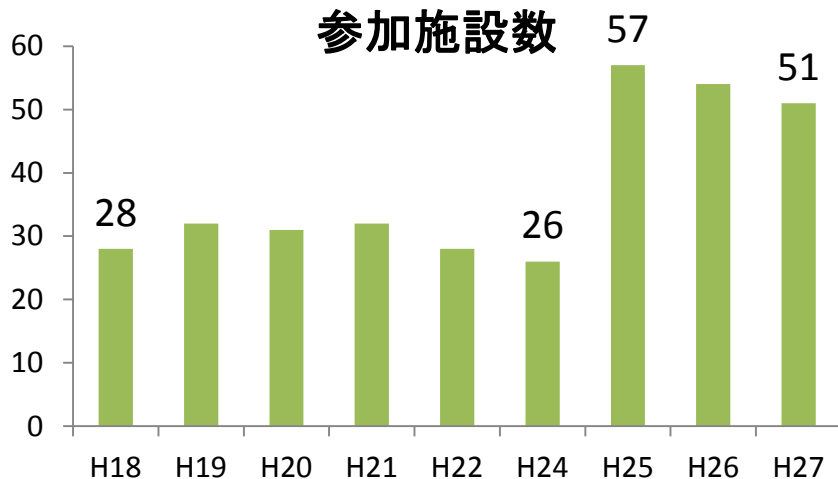


- 平成18年度～ 県内施設とリハ専門職のみを対象とした就職説明会を年1回開催
- 平成27年度、本説明会を通じて採用となった方の割合は19%

今までの取組の課題



- 入場者数の減少



- 仙台近郊施設に希望が集中

地域の現状



第2回気仙沼圏域介護人材確保協議会

アンケートは介護人が多い業種は、多い順に、最も低かったのが、介護老人福祉施設、訪問介護など続いた。職員は71%、同19人のうち、117事業所(調査時)で、高所(回収率98.3%)が回答した。

正規・非正規職員を合わせた充足率の内訳は、介護職員が91%、必要数1176人(ケアマネジャー)に対して103人が不足している。不足人員看護職員が87%(同32

気仙沼圏域の老人福祉施設などの介護現場で、人材の充足率(2015年12月1日現在)が85%であることが分かった。圏域全体の具体的な数字がまとまったのは初めてで、7日に気仙沼保健福祉事務所が開かれた第2回気仙沼圏域介護人材確保協議会(吉田寛会長)でアンケート結果が報告された。各事業所が必要とする職員数に対し、約170人が不足している計算になる。協議会では官民の連携を一層強化し、介護職のイメージアップや周知徹底で人材確保を強力に進めていく考えだ。

介護人材

気仙沼圏域
アンケート
負担軽減など対策急務

充足率は85%どまり

の充足率は全国ワーストの69%になる見通し。同事務所では現状のままでは充足率のマイナスは拡大する。職員の負担軽減やサービス向上に向けた人材確保が急務」と話す。この日の協議会では、県市町の担当者が多く、横のつながりを強化して取り組んでいる。吉田会長は「圏域全体の現状を把握できたことほ大きな一歩。各事業所共通の課題は多いため、個々ではな

気仙沼の現状

気仙沼圏域介護人材確保協議会

「介護人材に関するアンケート集計結果」によると…

職種	必要数	不足数	充足率
介護職員	1176人	103人	91%
看護職員	245人	32人	87%
リハ職員	66人	19人	71%

医療・介護職すべて人材不足

人材確保の主な取組

機関	職種	主な対象	対象地域
リハ支援センター	リハ専門職	学生	全県
医療整備課	看護師	学生	全県
福祉人材センター	介護・看護・リハ	有資格者	全県
ハローワーク	不問	有資格者	各圏域

今回の取組

	機関	職種	主な対象	対象地域
主催	リハ支援センター			
協力	医療整備課	リハ専門職 看護師 介護福祉士	学生 有資格者	気仙沼 圏域
	福祉人材センター			
	ハローワーク		社	

医療・福祉の就職説明会概要

平成28年10月2日(日)

会場: 気仙沼保健福祉事務所

求人対象:

気仙沼圏域内の医療機関、事業所等

求職対象:

作業療法士・理学療法士・言語聴覚士

看護職(准看護師含む)

介護福祉士

福祉の仕事に興味のある方

仙台駅～会場まで

無料送迎あり!

The poster is for a job fair titled "「医療・福祉の就職説明会」 in 気仙沼". It features a blue bus icon and a blue bus image. The event is held on October 2nd, 2016, from 10:30 to 14:45 at the Aomori Aomori Health and Welfare Center. The poster lists two main activities: a joint job fair from 10:30 to 12:00 and a workplace visit from 12:30 to 14:45. It also mentions that the event is free of charge and includes a free bus service from Sendai Station. The poster is designed with a red border and includes contact information for the Aomori Rehabilitation Support Center.

JR仙台駅～会場間
無料バス送迎あり!
送迎希望の方は裏面の申込書を送付ください。

「医療・福祉の就職説明会」
in 気仙沼

作業療法士、理学療法士、言語聴覚士、看護師、介護福祉士の養成校卒業見込者・既卒者のほか、資格のない求職者の方も大歓迎!

平成28年
10月2日(日)
10:30～14:45

事前申し込み不要
履歴書不要 服装自由
入場場自由

医療機関・介護サービス・障害福祉サービス事業所等を運営する気仙沼市・南三陸町の約20法人参加予定

会場: 気仙沼保健福祉事務所
宮城県気仙沼市東新城3丁目3-3

10:30～12:00 合同就職説明会
採用希望法人等3分P.R.、個別面談コーナー
ハローワーク気仙沼・宮城県福祉人材センター相談コーナー等

12:30～14:45 医療・福祉の職場見学会
採用希望法人等の働く現場を直接見学
希望する1事業所を見学予定

宮城県リハビリテーション支援センター
☎ 022-754-3588 <http://www.pref.miyagi.jp/aoshiki/rehabili/>
✉ rehabili@pref.miyagi.jp

周知先

機関	周知先	周知方法
リハ支援センター	リハ職・看護・介護養成校 気仙沼圏域内法人等	就職担当者へ手渡し 養成校教員へメール等 郵送(約150ヶ所)
気仙沼保健福祉事務所	気仙沼圏域内の養成校・ 法人等	電話等
福祉人材センター	求職登録者 県内関係機関	郵送(約300ヶ所)
ハローワーク	求職登録者	ポスター掲示 チラシ配布
医療整備課	看護学生等	「看護学生・未就業看護師 等病院就職ガイダンス」での チラシ配布
気仙沼介護サービス法人 連絡協議会	協議会に参加している 法人	FAX

メディア活用

- 地元紙に掲載
- 地元のさいがいエフエムでイベント告知
- 地元のケーブルテレビへイベント掲載

面談、相談コーナーも

医療福祉 就職説明会 in 気仙沼

10月2日

看護・介護職の人材確保に向けた、県リハビリテーション支援センターによる「医療・福祉の就職説明会 in 気仙沼」は、10月2日午前10時30分から気仙沼保健福祉事務所で開催される。

人材の県内定着を図る説明会で、気仙沼圏域での開催は初めて。気仙沼、南三陸両市町の医療機関をはじめ、介護サービス、障害福祉サービス事業所を運営する法人などが参加する。

1時からは職場見学会が行われ、希望する1事業所を訪問して看護・介護の現場に触れる。

当日はまず合同就職説明会があり、各法人がプレゼンテーションを行う。就職活動や資格取得などに関する面談、相談コーナーを設けるほか、求人票の閲覧などもできる。午後

対象は作業療法士、理学療法士、言語聴覚士、看護師、介護福祉士の養成校の卒業見込み者・既卒者。資格がなくても社会福祉施設などへの就職希望、職場や資格に興味がある人ならば高校生以上から参加できる。

参加無料。当日受け付ける。問い合わせは同センター（電話022・784・3588）まで。参加する人などは次の通り。
▽訪問リハビリテーション振興財団 美業会 なごみ 晃和会 ケア・インターフェース 南三陸病院 移川

沼市立病院 くさの実
会 キングス・ガートン宮城 気仙沼市社会福祉協議会 アドベン
下 村伝

気仙沼 看護・介護職

10時30分からの合同就職説明会では、各法人によるプレゼンテーションのほか、就職活動や資格取得に関する個人相談、求人票の閲覧などがある。午後0時30分からは職場見学会が行われ、希望する1事業所を訪問して看護・介護の現場に触れる。

対象は作業療法士、理学療法士、言語聴覚士、看護師、介護福祉士の養成校の卒業見込み者・既卒者。資格がなくても社会福祉施設などへの就職希望、職場や資格に興味がある人ならば高校生以上から参加できる。

参加無料。仙台に居住している参加者向けに、仙台駅からの無料送迎バスも用意する。

説明会の申し込みは不要だが、送迎を希望する場合は9月2日まで申し込む。

問い合わせは同センター（電話0222・784・3588）まで。

当日の結果



- 14法人参加
（求人 24事業所、求人総数87名）
- 就職希望者65名参加

午前 「合同就職説明会」



10:30～11:10

「採用法人等3分PR」

- 11法人等



11:10～12:30

「個別面談コーナー」

- 14法人等
- 就職希望者65名参加

午後 「医療・福祉の職場見学会」

初



- 13:00～14:45
就職希望者が希望する
事業所を直接見学できる
- 参加希望法人12法人中、
7法人実施
- 就職希望者24名参加



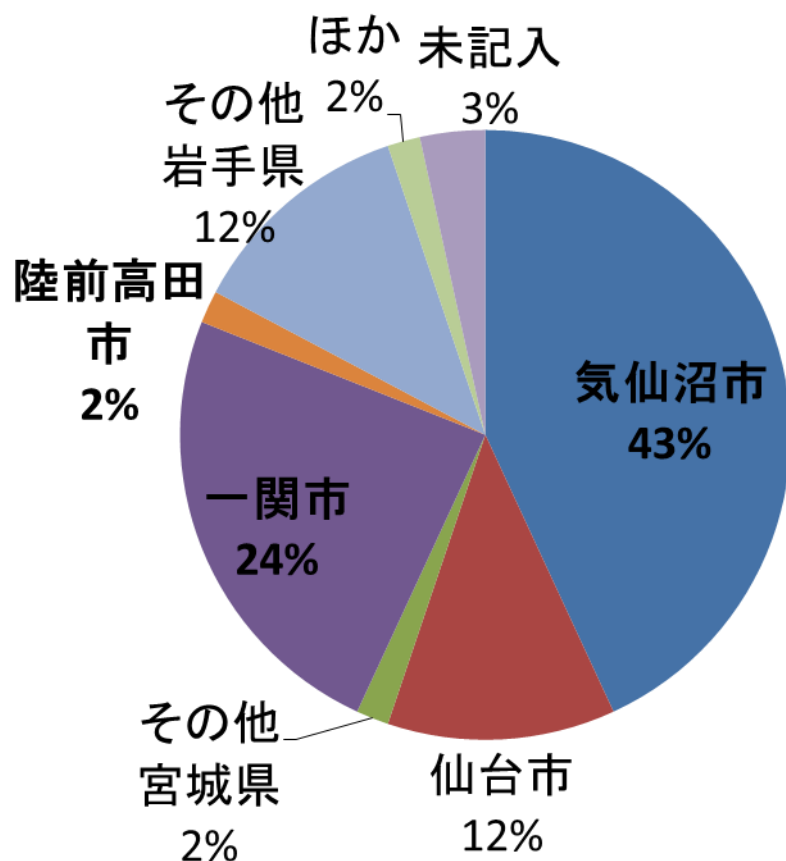
アンケート結果① 採用希望法人等

- 「大変よかった」「良かった」が8割以上
- 「まず施設を知ってもらい、興味をもってもらうことができてよかった」「継続した開催を望む」意見が多かった。

	行ってきた 取組(%)	今後必要な 取組(%)	行ってきた取組 との比較
養成校の説明会への参加	28	57	↑
養成校に出向いて説明	14	42	↑
民間主催の説明会に参加	21	35	↑
養成校への求人票送付	42	57	↑
実習生受入	50	35	
施設独自の説明会	7	14	↑
ハローワーク求人	85	35	
教育体制の充実	28	57	↑
福利厚生充実	21	71	↑
その他	7	14	↑

アンケート結果② 就職希望者

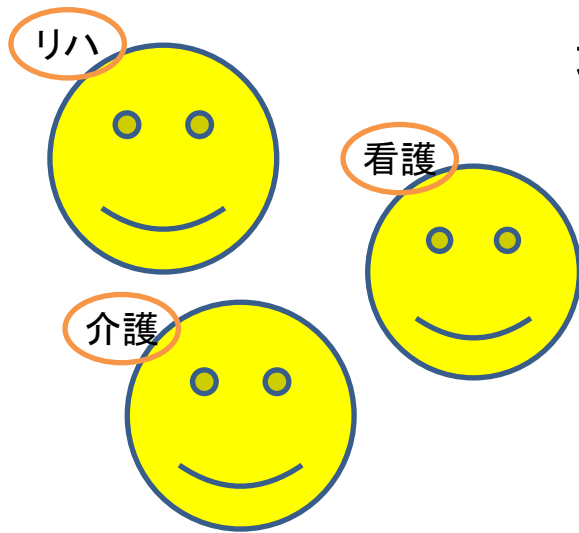
就職希望者の現在の居住地



- 「大変よかった」「良かった」が約9割
- 「3分PR」の満足度が最も高かった。
- 「今後の就職活動を考える上での参考にしたい」という前向きな意見が多かった。

考察① 地域開催のメリット

地元の就職希望者



地域の施設に興味を持つ



- ・施設を知ってもらう
- ・多職種一度にPR

地元の養成校

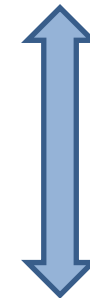


つながり作り

地元の採用希望法人等



病院



互いの人材確保
の取組を知る



施設

考察② 開催してみても課題

- 開催時期が遅く、養成校卒業年次の学生が少なかった
- 地域の高校へのPR不足

⇒養成校のカリキュラムや就職活動に関するスケジュールを考慮した開催にすることで

より直接的に地域への就職を促すこと可能

まとめと今後の展望

- 地域開催による説明会は
 - ①Uターン学生への就職の促し
 - ②施設の人材確保強化
 - ③養成校と施設のつながり作り
- 今後も他機関と調整し，他圏域での開催を検討し，人材確保につなげていきたい。